

県内から2社選定
「おもてなし経営企業選

沖縄総合事務局は26日、経済産業省の「おもてなし経営企業選」で、県内から2社が選定されたと発表した。

顧客・地域密着型の経営でサービスの高付加価値化を実現する企業に選ばれたのは、「みたのクリエイト」(中城村、田野治樹社長)と「琉球光和」(那覇市、秦一社長)。4月11日に総合事務局でトロフィー授与式が開かれる。

同局によると、みたのクリエイトは2007年設立で、飲食店のほか企画・運営・コンサルタントを手掛

ける。従業員は正規51人、パート・アルバイトなど180人。

琉球光和は1963年設立で、医療機器・設備の設置やメンテナンスのほか、コンサルタントも行う。従業員は72人でパート・アルバイトなどが28人。